

### 自動車リサイクルの旅、ゴール!

自動車リサイクル制度は、多くの人に支えられて成り立っているんだね! このシリーズで初めて知ったことや、面白いと思ったことは、ぜひ周りの人にも伝えてほしいな!

## 地球のために! 未来のために!

# クルマのリサイクル

ついに最終回!



vol.7  
まとめ編

### クルマの99%※を再利用

※車両重量でみた場合

## 持続可能なクルマ社会のために

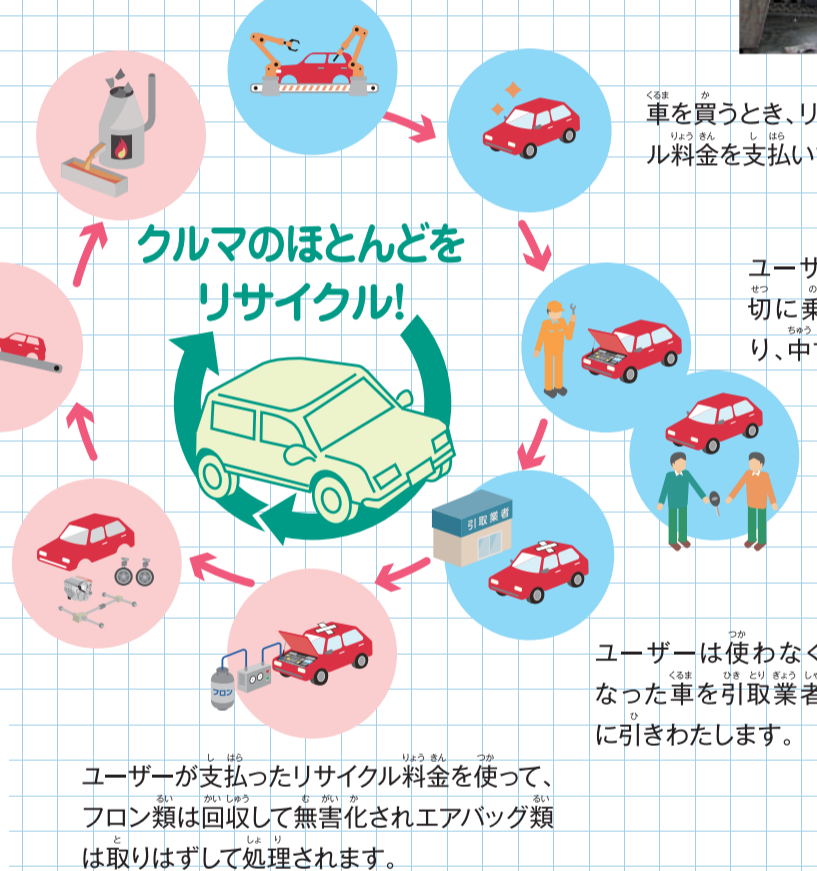
「自動車はどうやってリサイクルされているの?」という疑問を解決するために、さまざまなリサイクルの現場を訪ねる「クルマのリサイクル」シリーズ。今回を含め7回にわたってお送りしてきたけれど、ついに最終回!クルマが作られてから、大切に使用されて、資源に戻るまでの過程を見てきたけれど、みんな覚えていかな?今回は総集編として、学んできたことを振り返ってみよう。

環境に優しいリサイクルの輪!一緒に復習してみよう!



### クルマのリサイクルの流れ

天然資源の使用を少なくしたり、リサイクルのしやすさを意識した車がつくられています。



### クルマのほとんどをリサイクル!

金属類は原材料にもどしてさまざまな製品に使われます。残ったシュレッダーダスト(プラスチックやゴムなど)は、ユーザーが支払ったリサイクル料金を使ってさらに原材料にもどしたり、熱源として再利用されます。

残った車体などはシュレッダー機で破碎します。また使える部品は、取りはずして中古部品として流通されます。

車を買うとき、リサイクル料金を支払います。

ユーザーは愛車を長く大切に育てるために整備したり、中古車として乗り継ぎます。修理のときは、リサイクル部品を使うようにします。

ユーザーが使わなくなった車を引取業者に引きわたります。

ユーザーが支払ったリサイクル料金を使って、フロン類は回収して無害化されエアバッグ類は取りはずして処理されます。

### 自動車リサイクルの旅、スタート!

大切に使用された自動車でも、いつか乗れなくなる日が来るんだね。お疲れさま!

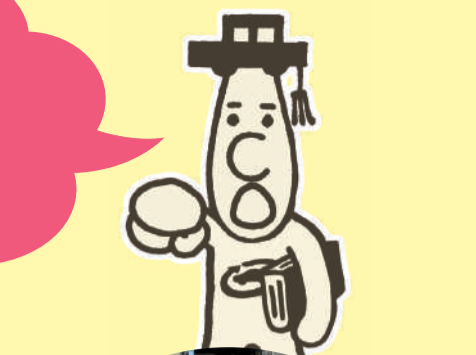


### ステップ1 解体編

## 使える部品を再利用!

解体工場では、解体作業中の事故を防止したり、環境汚染を防止するために「燃料等」の抜き取りや「フロンガス」「エアバッグ」の適正処理などの事前処理を行っています。その後、クルマの各部品の状態を確認し、まだ使える部品を取り外して清掃する。そして、交換用部品として再利用する。

作業者の安全確保と環境保全が大切



部品として販売されている。このような部品をリサイクル部品というんだよね。残った車体は、運搬しやすいように重機で四角いサイコロのような形に圧縮し、次の「破碎工場」へと運ばれていく。また、今回訪れた解体工場では、クルマのバンパーや内装に使われているプラスチックを再利用するため、細かく砕く機械も活躍していたよ。

### ステップ2 破碎編

## 資源を無駄なく回収!

破碎工場ではクルマの車体を細かく砕いて、さまざまな資源を素材ごとに分別・回収しているよ。鉄・銅・アルミニウムなど、いろいろな素材からできているクルマを、元の資源に戻すために、まずは巨大なシュレッダーで車体を砕いていく。細かく砕かれた資源

などは、磁石や風、ふるいにかける機械を使って選別されていく。ほとんど機械によって自動で選別されるけど、最後は人の目で選別しているんだ。また、金属資源を分別・回収した後に残るゴムやプラスチックなどの「シュレッダーダスト」からも、さらに細かい資源を回収したり、最後は燃料等として活用されているよ。

資源を有効活用する循環型社会を目指して!



### ステップ6 自動車生産編

## 地球に優しいクルマ作り

自動車をつくるためには、たくさん資源が必要だ。だから、自動車メーカーが新しい自動車を開発・設計する際には、リサイクルのしやすさも考えているんだよ。「特定の部品を取り外しやすくする」「リサイクルしやすいプラスチックを積極的に使う」など、いろんな工夫が施されているんだ。また、クルマを作る工場の中でも、金属やプラスチック等の資源をリサイクルしているよ!工場では、電気も、CO2排出量ができるだけ少ない発電方法で作られたものを用いているんだ。



### ステップ5 オークション編

## クルマのリユースを促進!

乗らなくなったクルマでも、誰かに使ってもらえば、資源の有効活用につながる!オークションは、クルマの再利用(リユース)を促進する重要な役割を担っているんだ。



公正な取引だから、買い手も売り手も安心

オークション会場は、出品されたクルマをチェックし、品質の評価点をつけている。第三者の目で、粗悪なクルマが流通しないようになっているんだね。

そして、ここでもリサイクル料金の受け渡しが行われているよ。買い手はリサイクル料金相当額を支払い、売り手にリサイクル料金相当額が戻ることになるんだ。



### ステップ4 整備編

## 大切な自動車をずっと安全に

資源には限りがあるもので、いま使っているものを長く大切に使うことは大事だよ。クルマを安全に乗り続けるためには、整備工場で定期点検や整備を受ける必要があるんだ。自動車整備士さんは、クルマを丁寧に整備・点検したり、おすすめのメンテナンスの方法を教えてくださいたいよ。



長く安全に乗るためにメンテナンスは必須

### ステップ3 自動車販売編

## ユーザーにとって頼れる存在!

クルマのユーザーはクルマを購入する時「フロンガス」「エアバッグ」「シュレッダーダスト」の適正な処理に使われる「リサイクル料金」を支払うよ。自動車販売店では、このリサイクル料金を受け取るだけでなく、ユーザーとリサイクルをつなぐ窓口を担っているんだ。また、自動車販売店では、クルマの点検や整備も受けられるよ。技術と知識を持ったメカニックさんが、大切なクルマをメンテナンスしてくれるよ。



第6回 クルマのリサイクル作品コンクール 標語・ポスター大募集!! 応募締め切り 2023年2/28(火)必着

JARC 公益財団法人自動車リサイクル促進センター Japan Automobile Recycling Promotion Center / JARC